

栗原市まちづくりプラン（新市建設計画）変更 新旧対照表

項目	変更案	現行
<p>第1章 序論</p> <p>1 合併の必要性 【P2】</p> <p>2 新市建設計画策定の方針 【P4】</p> <p>第2章 新市の概況 【P5】</p> <p>第3章 新市建設の基本方針 【P19】</p>	<p>略</p> <p>(1)、(2) 略</p> <p>(3) 計画の期間 建設の基本方針は、21世紀を展望した長期的な視野に立ったものとし、建設計画、公共的施設の適正配置と整備及び財政計画は、平成17年度(2005年度)から令和12年度(2030年度)までの26ヵ年計画とし、平成17年度から平成26年度までの10年間を前期計画、平成27年度(2015年度)から令和12年度(2030年度)までの16年間を後期計画とします。</p> <p>(4) 略</p> <p>略</p> <p>略</p>	<p>略</p> <p>(1)、(2) 略</p> <p>(3) 計画の期間 建設の基本方針は、21世紀を展望した長期的な視野に立ったものとし、建設計画、公共的施設の適正配置と整備及び財政計画は、平成17年度_____から平成37年度_____までの21ヵ年計画とし、平成17年度から平成26年度までの10年間を前期計画、平成27年度_____から平成37年度_____までの11年間を後期計画とします。</p> <p>(4) 略</p> <p>略</p> <p>略</p>

項目	変更案	現行												
<p>第4章 建設計画 1 新市将来像の実現に向けての主要事業【P28】</p>	<p>(1) 自然環境・定住環境分野 ー豊かな自然環境に抱かれた定住のまちー 1. 住みたいと思う生活環境づくり 略 【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="510 432 1283 1145"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全快適な住環境の形成</td> <td>住環境の整備</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性を踏まえた自然環境豊かで計画的な住宅地の造成・整備促進 ○ 公営住宅（若者向けや高齢者向け等）等の整備 ○ くりこま高原駅周辺開発整備 ○ 上水道・下水道の整備 ○ UJI (※1) ターン者を対象にした住環境の整備促進 ○ 中核機能地域の形成(※2) ○ <u>一般廃棄物処理施設の整備</u> </td> </tr> </tbody> </table> <p>略</p>	施策の方針	事業名	事業概要	安全快適な住環境の形成	住環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性を踏まえた自然環境豊かで計画的な住宅地の造成・整備促進 ○ 公営住宅（若者向けや高齢者向け等）等の整備 ○ くりこま高原駅周辺開発整備 ○ 上水道・下水道の整備 ○ UJI (※1) ターン者を対象にした住環境の整備促進 ○ 中核機能地域の形成(※2) ○ <u>一般廃棄物処理施設の整備</u> 	<p>(1) 自然環境・定住環境分野 ー豊かな自然環境に抱かれた定住のまちー 1. 住みたいと思う生活環境づくり 略 【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="1339 432 2112 1145"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安全快適な住環境の形成</td> <td>住環境の整備</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性を踏まえた自然環境豊かで計画的な住宅地の造成・整備促進 ○ 公営住宅（若者向けや高齢者向け等）等の整備 ○ くりこま高原駅周辺開発整備 ○ 上水道・下水道の整備 ○ UJI (※1) ターン者を対象にした住環境の整備促進 ○ 中核機能地域の形成(※2) </td> </tr> </tbody> </table> <p>略</p>	施策の方針	事業名	事業概要	安全快適な住環境の形成	住環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性を踏まえた自然環境豊かで計画的な住宅地の造成・整備促進 ○ 公営住宅（若者向けや高齢者向け等）等の整備 ○ くりこま高原駅周辺開発整備 ○ 上水道・下水道の整備 ○ UJI (※1) ターン者を対象にした住環境の整備促進 ○ 中核機能地域の形成(※2)
施策の方針	事業名	事業概要												
安全快適な住環境の形成	住環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性を踏まえた自然環境豊かで計画的な住宅地の造成・整備促進 ○ 公営住宅（若者向けや高齢者向け等）等の整備 ○ くりこま高原駅周辺開発整備 ○ 上水道・下水道の整備 ○ UJI (※1) ターン者を対象にした住環境の整備促進 ○ 中核機能地域の形成(※2) ○ <u>一般廃棄物処理施設の整備</u> 												
施策の方針	事業名	事業概要												
安全快適な住環境の形成	住環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性を踏まえた自然環境豊かで計画的な住宅地の造成・整備促進 ○ 公営住宅（若者向けや高齢者向け等）等の整備 ○ くりこま高原駅周辺開発整備 ○ 上水道・下水道の整備 ○ UJI (※1) ターン者を対象にした住環境の整備促進 ○ 中核機能地域の形成(※2) 												

項目	変更案	現行																								
<p>【P30】</p>	<p>2. 交通利便性、生活利便性の高いまちづくり 略</p> <p>【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="512 352 1279 1190"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">総合的な交通体系の整備</td> <td>高速交通網のアクセス向上</td> <td>○ アクセス路の整備促進 ○ 幹線道路のネットワーク化の整備促進</td> </tr> <tr> <td>公共交通機関の利便性の向上</td> <td>○ 乗合交通事業（タクシーによる予約型運行）の実施 ○ 住民バス運行事業の充実 ○ 公共交通機関の乗り継ぎ改善 ○ 利用者ニーズにあったバス路線の見直し</td> </tr> <tr> <td>広域交流交通網の整備</td> <td>○ 広域交流のための交通網の整備促進</td> </tr> <tr> <td>生活道路網の整備</td> <td>○ 生活道路の計画的整備充実 ○ 防雪、除雪体制の強化 ○ 美しい道路景観の形成維持</td> </tr> </tbody> </table>	施策の方針	事業名	事業概要	総合的な交通体系の整備	高速交通網のアクセス向上	○ アクセス路の整備促進 ○ 幹線道路のネットワーク化の整備促進	公共交通機関の利便性の向上	○ 乗合交通事業（タクシーによる予約型運行）の 実施 ○ 住民バス運行事業の充実 ○ 公共交通機関の乗り継ぎ改善 ○ 利用者ニーズにあったバス路線の見直し	広域交流交通網の整備	○ 広域交流のための交通網の整備促進	生活道路網の整備	○ 生活道路の計画的整備充実 ○ 防雪、除雪体制の強化 ○ 美しい道路景観の形成維持	<p>2. 交通利便性、生活利便性の高いまちづくり 略</p> <p>【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="1337 352 2103 1190"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">総合的な交通体系の整備</td> <td>高速交通網のアクセス向上</td> <td>○ アクセス路の整備促進 ○ 幹線道路のネットワーク化の整備促進</td> </tr> <tr> <td>公共交通機関の利便性の向上</td> <td>○ 乗合交通事業（タクシーによる予約型運行）の調査研究 ○ 住民バス運行事業の充実 ○ 公共交通機関の乗り継ぎ改善 ○ 利用者ニーズにあったバス路線の見直し</td> </tr> <tr> <td>広域交流交通網の整備</td> <td>○ 広域交流のための交通網の整備促進</td> </tr> <tr> <td>生活道路網の整備</td> <td>○ 生活道路の計画的整備充実 ○ 防雪、除雪体制の強化 ○ 美しい道路景観の形成維持</td> </tr> </tbody> </table>	施策の方針	事業名	事業概要	総合的な交通体系の整備	高速交通網のアクセス向上	○ アクセス路の整備促進 ○ 幹線道路のネットワーク化の整備促進	公共交通機関の利便性の向上	○ 乗合交通事業（タクシーによる予約型運行）の 調査研究 ○ 住民バス運行事業の充実 ○ 公共交通機関の乗り継ぎ改善 ○ 利用者ニーズにあったバス路線の見直し	広域交流交通網の整備	○ 広域交流のための交通網の整備促進	生活道路網の整備	○ 生活道路の計画的整備充実 ○ 防雪、除雪体制の強化 ○ 美しい道路景観の形成維持
施策の方針	事業名	事業概要																								
総合的な交通体系の整備	高速交通網のアクセス向上	○ アクセス路の整備促進 ○ 幹線道路のネットワーク化の整備促進																								
	公共交通機関の利便性の向上	○ 乗合交通事業（タクシーによる予約型運行）の 実施 ○ 住民バス運行事業の充実 ○ 公共交通機関の乗り継ぎ改善 ○ 利用者ニーズにあったバス路線の見直し																								
	広域交流交通網の整備	○ 広域交流のための交通網の整備促進																								
	生活道路網の整備	○ 生活道路の計画的整備充実 ○ 防雪、除雪体制の強化 ○ 美しい道路景観の形成維持																								
施策の方針	事業名	事業概要																								
総合的な交通体系の整備	高速交通網のアクセス向上	○ アクセス路の整備促進 ○ 幹線道路のネットワーク化の整備促進																								
	公共交通機関の利便性の向上	○ 乗合交通事業（タクシーによる予約型運行）の 調査研究 ○ 住民バス運行事業の充実 ○ 公共交通機関の乗り継ぎ改善 ○ 利用者ニーズにあったバス路線の見直し																								
	広域交流交通網の整備	○ 広域交流のための交通網の整備促進																								
	生活道路網の整備	○ 生活道路の計画的整備充実 ○ 防雪、除雪体制の強化 ○ 美しい道路景観の形成維持																								
<p>【P30】</p>	<p>3. 略</p>	<p>3. 略</p>																								

項 目	変 更 案	現 行																				
<p>【P32】</p> <p>【P36】</p> <p>【P38】</p>	<p>(2) 略</p> <p>(3) 教育・文化振興分野 ー地域の特色を共有し、お互いの価値観を認め合うまちー</p> <p>1. 2. 略</p> <p>3. 地域に根付いた芸能・文化のまちづくり</p> <p>略</p> <p>【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="510 587 1272 1433"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">伝統・文化の継承と創造</td> <td>伝統・文化の担い手支援</td> <td>○ 伝統文化活動の支援 ○ 伝統文化後継者の育成支援 ○ 地域人材登録制度の導入</td> </tr> <tr> <td>地域祭事の支援</td> <td>○ 地域祭事の支援 ○ 観光産業と連携した祭事(イベント)の振興</td> </tr> <tr> <td>地域文化活動の推進</td> <td>○ 自然資源の保全や文化財保存修理事業の推進 ○ 史跡等整備活用事業の推進 ○ 郷土博物館等の整備推進 ○ 遺跡、埋蔵文化財発掘調査の促進 ○ 郷土芸能保存の支援 ○ 芸術展や美術展などの開催</td> </tr> </tbody> </table>	施策の方針	事業名	事業概要	伝統・文化の継承と創造	伝統・文化の担い手支援	○ 伝統文化活動の支援 ○ 伝統文化後継者の育成支援 ○ 地域人材登録制度の導入	地域祭事の支援	○ 地域祭事の支援 ○ 観光産業と連携した祭事(イベント)の振興	地域文化活動の推進	○ 自然資源の保全や文化財保存修理事業の推進 ○ 史跡等整備活用事業の推進 ○ 郷土博物館等の整備推進 ○ 遺跡、埋蔵文化財発掘調査の促進 ○ 郷土芸能保存の支援 ○ 芸術展や美術展などの開催	<p>(2) 略</p> <p>(3) 教育・文化振興分野 ー地域の特色を共有し、お互いの価値観を認め合うまちー</p> <p>1. 2. 略</p> <p>3. 地域に根付いた芸能・文化のまちづくり</p> <p>略</p> <p>【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="1339 587 2101 1433"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">伝統・文化の継承と創造</td> <td>伝統・文化の担い手支援</td> <td>○ 伝統文化活動の支援 ○ 伝統文化後継者の育成支援 ○ 地域人材登録制度の導入</td> </tr> <tr> <td>地域祭事の支援</td> <td>○ 地域祭事の支援 ○ 観光産業と連携した祭事(イベント)の振興</td> </tr> <tr> <td>地域文化活動の推進</td> <td>○ 自然資源の保全や文化財保存修理事業の推進 ○ 史跡等 活用事業の検討 ○ 郷土博物館等の整備検討 ○ 遺跡、埋蔵文化財発掘調査の促進 ○ 郷土芸能保存の支援 ○ 芸術展や美術展などの開催</td> </tr> </tbody> </table>	施策の方針	事業名	事業概要	伝統・文化の継承と創造	伝統・文化の担い手支援	○ 伝統文化活動の支援 ○ 伝統文化後継者の育成支援 ○ 地域人材登録制度の導入	地域祭事の支援	○ 地域祭事の支援 ○ 観光産業と連携した祭事(イベント)の振興	地域文化活動の推進	○ 自然資源の保全や文化財保存修理事業の推進 ○ 史跡等 活用事業の検討 ○ 郷土博物館等の整備検討 ○ 遺跡、埋蔵文化財発掘調査の促進 ○ 郷土芸能保存の支援 ○ 芸術展や美術展などの開催
施策の方針	事業名	事業概要																				
伝統・文化の継承と創造	伝統・文化の担い手支援	○ 伝統文化活動の支援 ○ 伝統文化後継者の育成支援 ○ 地域人材登録制度の導入																				
	地域祭事の支援	○ 地域祭事の支援 ○ 観光産業と連携した祭事(イベント)の振興																				
	地域文化活動の推進	○ 自然資源の保全や文化財保存修理事業の推進 ○ 史跡等整備活用事業の推進 ○ 郷土博物館等の整備推進 ○ 遺跡、埋蔵文化財発掘調査の促進 ○ 郷土芸能保存の支援 ○ 芸術展や美術展などの開催																				
施策の方針	事業名	事業概要																				
伝統・文化の継承と創造	伝統・文化の担い手支援	○ 伝統文化活動の支援 ○ 伝統文化後継者の育成支援 ○ 地域人材登録制度の導入																				
	地域祭事の支援	○ 地域祭事の支援 ○ 観光産業と連携した祭事(イベント)の振興																				
	地域文化活動の推進	○ 自然資源の保全や文化財保存修理事業の推進 ○ 史跡等 活用事業の検討 ○ 郷土博物館等の整備検討 ○ 遺跡、埋蔵文化財発掘調査の促進 ○ 郷土芸能保存の支援 ○ 芸術展や美術展などの開催																				

項目	変更案	現行												
<p>【P39】</p> <p>【P40】</p> <p>【P41】</p>	<p>(4)地域産業振興分野 ―みんなが生き活きと働く元気なまち―</p> <p>1. 栗原地域を支える産業づくり</p> <p>略</p> <p>【主要事業】</p> <p>略</p> <table border="1" data-bbox="510 432 1272 922"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域産業の充実</td> <td>水田農業の振興</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 集落営農の推進 ○ 農業近代化施設の整備 ○ 農村総合整備事業の推進 ○ 農業用施設の整備 ○ ほ場整備等農業基盤の整備 ○ かんがい排水事業の推進 ○ <u>有害鳥獣対策の推進</u> </td> </tr> </tbody> </table> <p>略</p> <p>2. 略</p>	施策の方針	事業名	事業概要	地域産業の充実	水田農業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ○ 集落営農の推進 ○ 農業近代化施設の整備 ○ 農村総合整備事業の推進 ○ 農業用施設の整備 ○ ほ場整備等農業基盤の整備 ○ かんがい排水事業の推進 ○ <u>有害鳥獣対策の推進</u> 	<p>(4)地域産業振興分野 ―みんなが生き活きと働く元気なまち―</p> <p>1. 栗原地域を支える産業づくり</p> <p>略</p> <p>【主要事業】</p> <p>略</p> <table border="1" data-bbox="1339 432 2101 922"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域産業の充実</td> <td>水田農業の振興</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 集落営農の推進 ○ 農業近代化施設の整備 ○ 農村総合整備事業の推進 ○ 農業用施設の整備 ○ ほ場整備等農業基盤の整備 ○ かんがい排水事業の推進 <hr style="border: 1px solid red;"/> </td> </tr> </tbody> </table> <p>略</p> <p>2. 略</p>	施策の方針	事業名	事業概要	地域産業の充実	水田農業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ○ 集落営農の推進 ○ 農業近代化施設の整備 ○ 農村総合整備事業の推進 ○ 農業用施設の整備 ○ ほ場整備等農業基盤の整備 ○ かんがい排水事業の推進 <hr style="border: 1px solid red;"/>
施策の方針	事業名	事業概要												
地域産業の充実	水田農業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ○ 集落営農の推進 ○ 農業近代化施設の整備 ○ 農村総合整備事業の推進 ○ 農業用施設の整備 ○ ほ場整備等農業基盤の整備 ○ かんがい排水事業の推進 ○ <u>有害鳥獣対策の推進</u> 												
施策の方針	事業名	事業概要												
地域産業の充実	水田農業の振興	<ul style="list-style-type: none"> ○ 集落営農の推進 ○ 農業近代化施設の整備 ○ 農村総合整備事業の推進 ○ 農業用施設の整備 ○ ほ場整備等農業基盤の整備 ○ かんがい排水事業の推進 <hr style="border: 1px solid red;"/>												

項目	変更案	現行																
<p>【P42】</p> <p>【P43】</p> <p>【P44】</p>	<p>(5) 行政サービス・住民参画分野 ー住民と行政の協働のまちー</p> <p>1. 2 略</p> <p>3. 高度な行政サービスのまちづくり</p> <p>略</p> <p>【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="510 472 1272 1054"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">行政能力の高度化</td> <td>専門職の育成</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 専門職の育成確保と職員の資質向上 ○ 人事管理システムの導入検討 </td> </tr> <tr> <td>行政基盤の強化</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 統合型地理情報システム (GIS※1) の導入検討 ○ P F I ※2 方式等新たな整備手法の導入検討 ○ 適正な組織再編と人員配置等による財政基盤の強化 ○ <u>DXの推進※3</u> </td> </tr> </tbody> </table> <p>略</p> <p>※3 / DX <u>Digital Transformation</u> の略。ICT (情報通信技術) の浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。</p>	施策の方針	事業名	事業概要	行政能力の高度化	専門職の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専門職の育成確保と職員の資質向上 ○ 人事管理システムの導入検討 	行政基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 統合型地理情報システム (GIS※1) の導入検討 ○ P F I ※2 方式等新たな整備手法の導入検討 ○ 適正な組織再編と人員配置等による財政基盤の強化 ○ <u>DXの推進※3</u> 	<p>(5) 行政サービス・住民参画分野 ー住民と行政の協働のまちー</p> <p>1. 2 略</p> <p>3. 高度な行政サービスのまちづくり</p> <p>略</p> <p>【主要事業】</p> <table border="1" data-bbox="1339 472 2101 1054"> <thead> <tr> <th>施策の方針</th> <th>事業名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">行政能力の高度化</td> <td>専門職の育成</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 専門職の育成確保と職員の資質向上 ○ 人事管理システムの導入検討 </td> </tr> <tr> <td>行政基盤の強化</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 統合型地理情報システム (GIS※1) の導入検討 ○ P F I ※2 方式等新たな整備手法の導入検討 ○ 適正な組織再編と人員配置等による財政基盤の強化 </td> </tr> </tbody> </table> <p>略</p>	施策の方針	事業名	事業概要	行政能力の高度化	専門職の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専門職の育成確保と職員の資質向上 ○ 人事管理システムの導入検討 	行政基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 統合型地理情報システム (GIS※1) の導入検討 ○ P F I ※2 方式等新たな整備手法の導入検討 ○ 適正な組織再編と人員配置等による財政基盤の強化
施策の方針	事業名	事業概要																
行政能力の高度化	専門職の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専門職の育成確保と職員の資質向上 ○ 人事管理システムの導入検討 																
	行政基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 統合型地理情報システム (GIS※1) の導入検討 ○ P F I ※2 方式等新たな整備手法の導入検討 ○ 適正な組織再編と人員配置等による財政基盤の強化 ○ <u>DXの推進※3</u> 																
施策の方針	事業名	事業概要																
行政能力の高度化	専門職の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専門職の育成確保と職員の資質向上 ○ 人事管理システムの導入検討 																
	行政基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 統合型地理情報システム (GIS※1) の導入検討 ○ P F I ※2 方式等新たな整備手法の導入検討 ○ 適正な組織再編と人員配置等による財政基盤の強化 																

項 目	変 更 案	現 行
2 新市における宮城県事業 【P45】 【P46】	(1) 略 (2) 支援策の概要 ①県事業の実施による支援 イ. 交通体系整備の支援 略 【事業名】 <hr/> ○一般県道 若柳築館線 若柳内谷川 (平成 19 年度完了) ○みやぎ県北高速幹線道路 築館加倉～迫町北方 (平成 23 年 (I 期) 年度完了) ○主要地方道 中田栗駒線 若柳福岡 (平成 26 年度完了) ○一般県道 くりこま高原停車場伊豆沼線 若柳多賀 (平成 22 年度完了) ○一般県道 大門有壁線 金成有壁 (平成 19 年度完了) ○一般県道 文字下細倉線 栗駒下山神 (平成 21 年度完了) ○主要地方道 中田栗駒線 金成神林 ○主要地方道 古川一迫線 高清水手取 (平成 16 年度完了) ○主要地方道 河南築館線 瀬峰日向 (平成 25 年度完了) ○町道 辻前遠堀線過疎代行事業 鶯沢南郷 (平成 18 年度完了) ○町道 滝野合道線過疎代行事業 一迫川口滝野 (平成 18 年度完了) ○都市計画道路 源光町田線 築館源光 <u>(平成 25 年度完了)</u> ○みやぎ県北高速幹線道路 志波姫南堀口～築館加倉 <u>(令和元年度完了)</u> <hr/>	(1) 略 (2) 支援策の概要 ①県事業の実施による支援 イ. 交通体系整備の支援 略 【事業名】 <hr/> ○一般県道 若柳築館線 若柳内谷川 (平成 19 年度完了) ○みやぎ県北高速幹線道路 築館加倉～迫町北方 (平成 23 年 (I 期) 年度完了) ○主要地方道 中田栗駒線 若柳福岡 (平成 26 年度完了) ○一般県道 くりこま高原停車場伊豆沼線 若柳多賀 (平成 22 年度完了) ○一般県道 大門有壁線 金成有壁 (平成 19 年度完了) ○一般県道 文字下細倉線 栗駒下山神 (平成 21 年度完了) ○主要地方道 中田栗駒線 金成神林 ○主要地方道 古川一迫線 高清水手取 (平成 16 年度完了) ○主要地方道 河南築館線 瀬峰日向 (平成 25 年度完了) ○町道 辻前遠堀線過疎代行事業 鶯沢南郷 (平成 18 年度完了) ○町道 滝野合道線過疎代行事業 一迫川口滝野 (平成 18 年度完了) ○都市計画道路 源光町田線 築館源光 _____ ○みやぎ県北高速幹線道路 志波姫南堀口～築館加倉 _____ <hr/>

項 目	変 更 案	現 行
<p>【P46】</p> <p>【P47】</p> <p>【P48】</p>	<p>ロ. 治山治水・交通安全対策の支援 略</p> <p>【事業名】</p> <hr/> <p>○治山事業 栗駒（皿亀沢，西山沢，小深田，鍛冶屋沢西，東沼ヶ森），鶯沢（的場，紙漉沢），金成（霊堂沢外），花山（坂下）</p> <hr/> <p>○地すべり対策事業 築館館下（平成 22 年度完了），栗駒蟹沢，花山宿（平成 22 年度完了）</p> <hr/> <p>○河川事業 迫川（築館・若柳），二迫川（鶯沢・栗駒・築館），荒川（築館），照越川（築館）</p> <hr/> <p>○ダム事業 小田ダム，花山ダム</p> <hr/> <p>○砂防事業 花山（坂下（平成 17 年度完了），大向（平成 16 年度完了），金沢（平成 18 年度完了）），花山本沢，一迫高橋</p> <hr/> <p>○急傾斜地崩壊対策事業 金成後山（平成 21 年度完了），鶯沢北沢向，一迫川口，栗駒有賀沢</p> <hr/> <p>略</p> <p>ハ ～ ヘ 略</p> <p>② ～ ⑤ 略</p>	<p>ロ. 治山治水・交通安全対策の支援 略</p> <p>【事業名】</p> <hr/> <p>○治山事業 栗駒（皿亀沢，西山沢，小深田，鍛冶屋沢西，東沼ヶ森），鶯沢（的場，紙漉沢），金成（霊堂沢外），花山（坂下）</p> <hr/> <p>○地すべり対策事業 築館館下（平成 22 年度完了），栗駒蟹沢，花山宿（平成 22 年度完了）</p> <hr/> <p>○河川事業 迫川（築館・若柳），二迫川（鶯沢・栗駒_____），荒川（若柳），照越川（築館）</p> <hr/> <p>○ダム事業 小田ダム，花山ダム</p> <hr/> <p>○砂防事業 花山（坂下（平成 17 年度完了），大向（平成 16 年度完了），金沢（平成 18 年度完了）），花山本沢，一迫高橋</p> <hr/> <p>○急傾斜地崩壊対策事業 金成後山（平成 21 年度完了），鶯沢北向沢，一迫川口，栗駒有賀沢</p> <hr/> <p>略</p> <p>ハ ～ ヘ 略</p> <p>② ～ ⑤ 略</p>

項目	変更案	現行
第5章 公共的施設の適正配置と整備【P50】	<u>(本章については、計画策定当時の内容を記載しています。)</u> 略	略
第6章 財政計画【P56】	新市の財政計画は、平成 <u>17年度(2005年度)</u> から <u>令和12年度(2030年度)</u> までの <u>26ヵ年計画</u> とし、平成 <u>17年度</u> から平成 <u>26年度</u> までの <u>10年間</u> を前期財政計画、平成 <u>27年度(2015年度)</u> から <u>令和12年度(2030年度)</u> までの <u>16年間</u> を後期財政計画とします。 略	新市の財政計画は、平成 <u>17年度</u> から <u>平成37年度までの21ヵ年計画</u> とし、平成 <u>17年度</u> から平成 <u>26年度</u> までの <u>10年間</u> を前期財政計画、平成 <u>27年度</u> から <u>平成37年度までの11年間</u> を後期財政計画とします。 略
1 計画策定にあつての条件【P56】	平成 <u>17年度(2005年度)</u> から <u>令和3年度(2021年度)</u> までは決算額、 <u>令和4年度から令和8年度までは第2次栗原市総合計画後期基本計画の財政計画と整合させ、令和9年度以降は、最近の経済情勢や今後の人口減少の傾向を考慮するとともに、令和4年度の現行税財政制度及び財政措置等が継続されることを前提として推計しています。</u>	<u>(1)平成17年度</u> から <u>平成27年度</u> までは決算額、 <u>平成28年度</u> は決算見込額、 <u>平成29年度以降は平成28年度の決算見込額を基準に推計しています。</u> <u>(2)最近の経済情勢や今後の人口減少の傾向を考慮するとともに、平成28年度の現行税財政制度及び財政措置等が継続されることを前提として推計しています。</u>
2 歳入・歳出の主な前提条件【P56】	(1) 歳入 ①地方税 <u>市民税は過去の伸び率を考慮し、固定資産税及び軽自動車税は令和3年度決算額をベース</u> <u>として推計しています。</u> ② <u>地方譲与税及び各種交付金</u> <u>地方消費税交付金は国の経済財政に関する試算を考慮し、それ以外は、令和3年度決算額をベースに推計しています。</u> ③地方交付税 ア) 普通交付税については、見通しの立てにくい状況の中にあつて、現段階で想定される <u>人口減少による影響額のほか、地方債借り入れに伴う交付税算入分を見込んでいます。</u>	(1) 歳入 ①地方税 <u>地方税については、今後の人口推移等を踏まえ、経済情勢、地域産業振興による効果等も加味しながら、現行税制度を基本として推計しています。</u> ②地方交付税 ア) 普通交付税については、見通しの立てにくい状況の中にあつて、現段階で想定される <u>段階補正や人口減少による影響額のほか、地方債借り入れに伴う交付税算入分を見込んでいます。また、合併算定替えの見直しについては、支所に要する経費等を見込んでいます。</u>

項 目	変 更 案	現 行
<p>【P57】</p> <p>【P57】</p>	<p>イ) 特別交付税については、<u>令和 3 年度決算額をベースとして推計し、震災復興特別交付税は、復興特区の課税免除分を考慮して推計しています。</u></p> <hr/> <p>④分担金、負担金、使用料、手数料 分担金、負担金、使用料及び手数料については、過去の実績等により算定し推計しています。</p> <p>⑤国庫支出金・県支出金 国庫支出金及び県支出金については、<u>投資的経費に連動した補助金等を見込み</u>、一般行政経費分は過去の実績等により <u>推計</u> しています。</p> <p>⑥繰入金 繰入金については、年度間の財源を調整するための財政調整基金を効率的に運用する計画としています。</p> <p>⑦地方債 地方債については、新市建設計画の事業実施に伴う合併特例債 (<u>480 億円</u>)、通常地方債 (<u>675 億円</u>) を見込んだ計画としています。 ※ 合併特例債には、公共施設等総合管理計画による施設の除却に伴う地方債を見込み、通常地方債には、臨時財政対策債や災害復旧事業債も見込んでいます。</p> <p>(2) 歳出 ①人件費 <u>一般職については、令和 3 年度の職員数をベースとして職員数の増減を考慮し、特別職については、議員数を現行の議員定数 (24 人) で推移するものとし、三役 (市長・副市長・教育長) は最小限の 3 人として推計しています。</u></p>	<p>イ) 特別交付税については、<u>平成 2 8 年度決算見込額から平成 2 9 年度以降を</u> <u>推計</u> しています。</p> <p>ウ) <u>臨時財政対策債は、普通交付税の財源保障・財政調整機能の補填的な考えから地方交付税の項目に分類し、地方交付税の動向に比例して推計しています。</u></p> <p>③分担金及び負担金 <u>分担金及び負担金</u> については、過去の実績等により算定し推計しています。</p> <p>④国庫支出金・県支出金 国庫支出金及び県支出金については、 <u>一般行政経費分は過去の実績等により算定し、推計</u> しています。</p> <p>⑤繰入金 繰入金については、年度間の財源を調整するための財政調整基金を効率的に運用する計画としています。</p> <p>⑥地方債 地方債については、新市建設計画の事業実施に伴う合併特例債 (<u>4 2 0 億円</u>)、通常地方債 (<u>5 4 5 億円</u>) を見込んだ計画としています。 ※ 合併特例債には、公共施設等総合管理計画による施設の除却に伴う地方債を見込み、通常地方債には、臨時財政対策債や災害復旧事業債も見込んでいます。</p> <p>(2) 歳出 ①人件費 <u>ア) 一般職</u> <u>・事務事業及び人口規模に応じた適正な職員数の実現に向けた定員管理適正化計画に基づき、財政計画では合併後、退職者の補充を抑制することによる削減額を見込んでいます。</u></p>

項 目	変 更 案	現 行
<p>【P57】</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>【P57】</p> <p>②物件費 物件費については、<u>令和 3 年度決算額をベースとし、過去の実績</u>_____を考慮し推計しています。</p> <p>③維持補修費 維持補修費については、<u>令和 3 年度決算額をベースとし、老朽施設の増加</u>を考慮して_____推計しています。</p> <p>【P58】</p> <p>④扶助費 扶助費については、<u>令和 3 年度決算額をベースとし、過去の伸び率を考慮して</u>推計しています。</p> <p>⑤補助費等 補助費等については、<u>公営企業会計に対する負担金・補助金の増減要因を考慮し、その他の補助金等については、令和 3 年度決算額をベースに</u>推計しています。</p> <p>⑥公債費 公債費については、<u>令和 3 年度</u>までに借入れ<u>た</u>地方債に係る償還予定額に、<u>令和 4 年度</u>以降の新市建設計画事業等の実施に伴う新たな地方債（通常地方債・合併特例債）に係る償還見込額を加えて推計しています。</p>		<p><u>イ) 特別職</u></p> <p><u>・議員数については、現行の議員定数（26人）で推移するものとし、一定としています。</u></p> <p><u>・三役（市長・副市長・教育長）については最小限の3人としています。</u></p> <p><u>・各種委員会委員数の減に取り組んでいます。</u></p> <p><u>・報酬額については、平成 29 年度以降一定として推計します。</u></p> <p>②物件費 物件費については、_____過去の<u>実績や事務経費の削減効果</u>を考慮し推計しています。</p> <p>③維持補修費 維持補修費については、_____過去の<u>実績</u>を考慮し、<u>公共施設等総合管理計画による除却に伴う削減額</u>を推計しています。</p> <p>④扶助費 扶助費については、<u>平成 28 年度決算見込額から</u>過去の<u>実績等により</u>_____推計しています。</p> <p>⑤補助費等 補助費等については、<u>平成 28 年度決算見込額に今後見込まれる病院等への補助分を加え、</u>_____推計しています。</p> <p>⑥公債費 公債費については、<u>平成 28 年度</u>までに借入れ<u>見込</u>の地方債に係る償還予定額に、<u>平成 29 年度</u>以降の新市建設計画事業等の実施に伴う新たな地方債（通常地方債・合併特例債）に係る償還見込額を加えて推計しています。</p>

項 目	変 更 案	現 行
<p>【P58】</p>	<p>⑦積立金 積立金については、<u>令和 3 年度決算額の基金利子収入などを考慮し推計しています。</u></p> <hr/> <p>⑧投資・出資・貸付金 投資・出資・貸付金については、<u>公営企業会計に対する出資金の増減要因を考慮し、その他の投資・出資・貸付金については、令和 3 年度決算額をベースに推計しています。</u></p> <p>⑨繰出金 繰出金については、<u>各特別会計の令和 3 年度決算額を基に対象者の減などを考慮し</u> <u>推計して</u>います。</p> <p>⑩投資的経費 投資的経費については、新市建設計画事業及びそれ以外の普通建設事業費を見込んで推計しています。</p>	<p>⑦積立金 積立金については、<u>年度間の財源を調整するための財政調整基金のほか、平成 2 8 年度から平成 3 1 年度にかけて、地域振興のための特例債基金造成（まちづくり基金：4 0 億円）を見込んでいます。</u></p> <p>⑧投資・出資・貸付金 投資・出資・貸付金については、<u>平成 2 8 年度決算見込額に今後見込まれる病院等建設に係る元利償還金の繰出分を加え</u>推計しています。</p> <p>⑨繰出金 繰出金については、<u>過去の実績や下水道事業等他会計における事業計画等により算定するほか、後期高齢者医療事業、介護保険事業における高齢化の影響を見込み</u>推計しています。</p> <p>⑩投資的経費 投資的経費については、新市建設計画事業及びそれ以外の普通建設事業費を見込んで推計しています。</p>

項目	変更案					現行					
	平 27	平 28	平 29	平 30	令元	平 27	平 28	平 29	平 30	平 31	
4 後期財政計画 【P61】	(1) 歳入					(1) 歳入					
	単位：百万円					単位：百万円					
	地方税	6,890	<u>7,133</u>	<u>7,283</u>	<u>7,293</u>	<u>7,335</u>	6,890	<u>6,885</u>	<u>6,961</u>	<u>6,838</u>	<u>6,803</u>
	地方譲与税及び 交付金	2,030	<u>1,831</u>	<u>1,923</u>	<u>1,971</u>	<u>1,970</u>	2,030	<u>1,772</u>	<u>1,773</u>	<u>1,772</u>	<u>1,827</u>
	地方交付税	20,756	<u>20,686</u>	<u>20,029</u>	<u>18,998</u>	<u>18,824</u>	20,756	<u>20,536</u>	<u>19,913</u>	<u>19,933</u>	<u>19,658</u>
	普通交付税	18,964	<u>18,833</u>	<u>17,724</u>	<u>17,086</u>	<u>17,036</u>	18,964	<u>18,833</u>	<u>18,028</u>	<u>18,415</u>	<u>18,358</u>
	特別交付税	1,792	<u>1,853</u>	<u>2,304</u>	<u>1,912</u>	<u>1,788</u>	1,792	<u>1,703</u>	<u>1,885</u>	<u>1,518</u>	<u>1,300</u>
	<u>分担金・負担金</u> <u>使用料・手数料</u>	<u>966</u>	<u>932</u>	<u>891</u>	<u>870</u>	<u>862</u>	<u>156</u>	<u>139</u>	<u>115</u>	<u>115</u>	<u>115</u>
	_____	_____	_____	_____	_____	_____	<u>810</u>	<u>738</u>	<u>731</u>	<u>731</u>	<u>730</u>
	国県支出金	7,201	<u>6,252</u>	<u>6,081</u>	<u>5,198</u>	<u>6,694</u>	7,201	<u>6,565</u>	<u>6,315</u>	<u>6,115</u>	<u>5,975</u>
	財産収入・寄附 金	221	<u>223</u>	<u>239</u>	<u>235</u>	<u>225</u>	221	<u>186</u>	<u>96</u>	<u>94</u>	<u>94</u>
	繰入金	563	<u>1,353</u>	<u>1,868</u>	<u>3,529</u>	<u>2,610</u>	563	<u>3,784</u>	<u>2,415</u>	<u>3,730</u>	<u>2,936</u>
	諸収入	1,299	<u>1,155</u>	<u>2,235</u>	<u>1,154</u>	<u>1,269</u>	1,299	<u>1,145</u>	<u>2,146</u>	<u>1,146</u>	<u>1,145</u>
	地方債	7,166	<u>5,715</u>	<u>5,448</u>	<u>4,616</u>	<u>4,563</u>	7,166	<u>6,425</u>	<u>5,653</u>	<u>4,930</u>	<u>4,329</u>
	繰越金	1,751	<u>2,394</u>	<u>1,566</u>	<u>1,221</u>	<u>1,666</u>	1,751	<u>970</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
	合 計	48,843	<u>47,674</u>	<u>47,563</u>	<u>45,085</u>	<u>46,018</u>	48,843	<u>49,145</u>	<u>46,118</u>	<u>45,404</u>	<u>43,612</u>

項 目	変 更 案					現 行						
		合 2	合 3	合 4	合 5	合 6		平 32	平 33	平 34	平 35	平 36
【P62】												
	地方税	<u>7,379</u>	<u>7,377</u>	<u>7,063</u>	<u>7,043</u>	<u>7,027</u>	地方税	<u>6,767</u>	<u>6,615</u>	<u>6,580</u>	<u>6,545</u>	<u>6,392</u>
	地方譲与税及び 交付金	<u>2,186</u>	<u>2,452</u>	<u>2,112</u>	<u>2,141</u>	<u>2,170</u>	地方譲与税及び 交付金	<u>1,877</u>	<u>1,877</u>	<u>1,877</u>	<u>1,877</u>	<u>1,877</u>
	地方交付税	<u>18,335</u>	<u>18,927</u>	<u>18,088</u>	<u>18,103</u>	<u>17,993</u>	地方交付税	<u>19,461</u>	<u>18,888</u>	<u>18,879</u>	<u>18,797</u>	<u>18,778</u>
	普通交付税	<u>16,810</u>	<u>17,254</u>	<u>16,808</u>	<u>16,845</u>	<u>16,760</u>	普通交付税	<u>18,161</u>	<u>17,588</u>	<u>17,579</u>	<u>17,497</u>	<u>17,478</u>
	特別交付税	<u>1,525</u>	<u>1,673</u>	<u>1,280</u>	<u>1,258</u>	<u>1,233</u>	特別交付税	<u>1,300</u>	<u>1,300</u>	<u>1,300</u>	<u>1,300</u>	<u>1,300</u>
	分担金・負担金 使用料・手数料	<u>794</u>	<u>790</u>	<u>741</u>	<u>739</u>	<u>737</u>	分担金・負担金	<u>115</u>	<u>115</u>	<u>115</u>	<u>115</u>	<u>115</u>
	_____	_____	_____	_____	_____	_____	使用料・手数料	<u>728</u>	<u>727</u>	<u>725</u>	<u>724</u>	<u>722</u>
	国県支出金	<u>15,159</u>	<u>9,441</u>	<u>5,584</u>	<u>5,516</u>	<u>5,912</u>	国県支出金	<u>5,935</u>	<u>5,855</u>	<u>5,795</u>	<u>5,775</u>	<u>5,755</u>
	財産収入・寄附 金	<u>344</u>	<u>459</u>	<u>267</u>	<u>288</u>	<u>305</u>	財産収入・寄附 金	<u>94</u>	<u>94</u>	<u>94</u>	<u>94</u>	<u>94</u>
	繰入金	<u>2,185</u>	<u>225</u>	<u>1,730</u>	<u>2,377</u>	<u>1,265</u>	繰入金	<u>2,358</u>	<u>1,302</u>	<u>1,041</u>	<u>2,046</u>	<u>873</u>
	諸収入	<u>1,172</u>	<u>983</u>	<u>1,814</u>	<u>814</u>	<u>814</u>	諸収入	<u>1,146</u>	<u>1,145</u>	<u>2,146</u>	<u>1,146</u>	<u>1,146</u>
	地方債	<u>4,008</u>	<u>4,683</u>	<u>3,679</u>	<u>4,025</u>	<u>2,957</u>	地方債	<u>4,117</u>	<u>3,950</u>	<u>3,746</u>	<u>3,537</u>	<u>3,326</u>
	繰越金	<u>1,933</u>	<u>1,261</u>	<u>1,000</u>	<u>1,000</u>	<u>1,000</u>	繰越金	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>0</u>
	合 計	<u>53,495</u>	<u>46,598</u>	<u>42,078</u>	<u>42,046</u>	<u>40,180</u>	合 計	<u>42,598</u>	<u>40,568</u>	<u>40,998</u>	<u>40,656</u>	<u>39,078</u>

項 目	変 更 案					現 行									
【P63】	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="483 276 719 331"></th> <th data-bbox="725 276 831 331">令 7</th> <th data-bbox="837 276 943 331">令 8</th> <th data-bbox="949 276 1055 331">令 9</th> <th data-bbox="1061 276 1167 331">令 10</th> <th data-bbox="1173 276 1279 331">令 11</th> </tr> </thead> </table>						令 7	令 8	令 9	令 10	令 11	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1312 276 1547 331"></th> <th data-bbox="1554 276 1659 331">平 37</th> </tr> </thead> </table>			平 37
		令 7	令 8	令 9	令 10	令 11									
		平 37													
	地方税	7,013	6,998	6,984	6,971	6,957	地方税	6,356							
	地方譲与税及び 交付金	2,200	2,231	2,246	2,262	2,278	地方譲与税及び 交付金	1,877							
	地方交付税	17,977	17,580	17,525	17,459	17,611	地方交付税	18,698							
	普通交付税	16,769	16,380	16,325	16,259	16,411	普通交付税	17,398							
	特別交付税	1,208	1,200	1,200	1,200	1,200	特別交付税	1,300							
	<u>分担金・負担金</u> <u>使用料・手数料</u>	734	732	731	730	729	<u>分担金・負担金</u>	115							
	_____	_____	_____	_____	_____	_____	<u>使用料・手数料</u>	721							
	国県支出金	5,661	5,561	5,559	5,557	5,554	国県支出金	5,735							
	財産収入・寄附 金	321	338	338	338	338	財産収入・寄附 金	94							
	繰入金	1,016	1,084	1,219	2,083	1,077	繰入金	736							
	諸収入	814	814	1,814	814	814	諸収入	1,146							
	地方債	3,077	3,163	4,056	4,049	4,041	地方債	3,118							
	繰越金	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	繰越金	0							
	合 計	39,813	39,501	41,472	41,263	40,399	合 計	38,596							

項 目	変 更 案	現 行			
【P63】	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="481 276 712 331"></td> <td data-bbox="712 276 824 331"><u>令 12</u></td> </tr> </table>		<u>令 12</u>		
		<u>令 12</u>			
	地方税	<u>6,943</u>			
	地方譲与税及び 交付金	<u>2,294</u>			
	地方交付税	<u>17,258</u>			
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="533 523 712 579">普通交付税</td> <td data-bbox="712 523 824 579"><u>16,058</u></td> </tr> </table>	普通交付税	<u>16,058</u>		
	普通交付税	<u>16,058</u>			
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="533 579 712 635">特別交付税</td> <td data-bbox="712 579 824 635"><u>1,200</u></td> </tr> </table>	特別交付税	<u>1,200</u>		
	特別交付税	<u>1,200</u>			
	<u>分担金・負担金 使用料・手数料</u>	<u>729</u>			
	<hr/>	<hr/>			
	国県支出金	<u>5,552</u>			
	財産収入・寄附 金	<u>338</u>			
	繰入金	<u>854</u>			
諸収入	<u>814</u>				
地方債	<u>4,034</u>				
繰越金	<u>1,000</u>				
合 計	<u>39,816</u>				

項 目	變 更 案					現 行						
【P61】	(2) 歳出 單位：百万円					(2) 歳出 單位：百万円						
		平 27	平 28	平 29	平 30	合 元		平 27	平 28	平 29	平 30	平 31
	人件費	7,683	<u>7.457</u>	<u>7.549</u>	<u>7.543</u>	<u>7.633</u>	人件費	7,683	<u>7.743</u>	<u>7.836</u>	<u>7.773</u>	<u>7.710</u>
	物件費	6,163	<u>6.281</u>	<u>6.554</u>	<u>6.589</u>	<u>6.941</u>	物件費	6,163	<u>7.317</u>	<u>7.085</u>	<u>6.944</u>	<u>6.805</u>
	維持補修費	601	<u>625</u>	<u>775</u>	<u>611</u>	<u>565</u>	維持補修費	601	<u>987</u>	<u>712</u>	<u>700</u>	<u>686</u>
	扶助費	4,890	<u>5.311</u>	<u>5.161</u>	<u>4.983</u>	<u>5.256</u>	扶助費	4,890	<u>5.130</u>	<u>5.141</u>	<u>5.145</u>	<u>5.148</u>
	補助費等	4,070	<u>3.792</u>	<u>4.036</u>	<u>3.830</u>	<u>3.777</u>	補助費等	4,070	<u>6.181</u>	<u>4.865</u>	<u>4.485</u>	<u>4.488</u>
	公債費	4,868	<u>5.120</u>	<u>4.987</u>	<u>5.609</u>	<u>5.413</u>	公債費	4,868	<u>5.267</u>	<u>5.034</u>	<u>5.517</u>	<u>5.558</u>
	積立金	1,189	<u>1.600</u>	<u>3.638</u>	<u>1.664</u>	<u>1.909</u>	積立金	1,189	<u>1.583</u>	<u>2.129</u>	<u>1.072</u>	<u>1.072</u>
	投資・出資・貸付金	955	<u>1.017</u>	<u>1.179</u>	<u>2.232</u>	<u>1.290</u>	投資・出資・貸付金	955	<u>1.021</u>	<u>1.187</u>	<u>2.223</u>	<u>1.260</u>
	繰出金	5,349	<u>5.427</u>	<u>4.724</u>	<u>4.795</u>	<u>4.828</u>	繰出金	5,349	<u>5.729</u>	<u>4.857</u>	<u>4.973</u>	<u>5.013</u>
	投資的経費	10,681	<u>9.478</u>	<u>7.739</u>	<u>5.564</u>	<u>6.473</u>	投資的経費	10,681	<u>8.187</u>	<u>7.272</u>	<u>6.572</u>	<u>5.872</u>
	合 計	46,449	<u>46.108</u>	<u>46.342</u>	<u>43.420</u>	<u>44.085</u>	合 計	46,449	<u>49.145</u>	<u>46.118</u>	<u>45.404</u>	<u>43.612</u>

項 目	變 更 案					現 行						
【P62】		<u>合 2</u>	<u>合 3</u>	<u>合 4</u>	<u>合 5</u>	<u>合 6</u>		<u>平 32</u>	<u>平 33</u>	<u>平 34</u>	<u>平 35</u>	<u>平 36</u>
	人件費	<u>8,543</u>	<u>8,454</u>	<u>8,694</u>	<u>8,676</u>	<u>8,666</u>	人件費	<u>7,647</u>	<u>7,616</u>	<u>7,584</u>	<u>7,553</u>	<u>7,522</u>
	物件費	<u>7,192</u>	<u>6,736</u>	<u>6,776</u>	<u>6,757</u>	<u>6,575</u>	物件費	<u>6,669</u>	<u>6,536</u>	<u>6,405</u>	<u>6,277</u>	<u>6,151</u>
	維持補修費	<u>897</u>	<u>757</u>	<u>732</u>	<u>738</u>	<u>741</u>	維持補修費	<u>672</u>	<u>659</u>	<u>646</u>	<u>633</u>	<u>620</u>
	扶助費	<u>4,856</u>	<u>6,226</u>	<u>4,670</u>	<u>4,658</u>	<u>4,650</u>	扶助費	<u>5,109</u>	<u>5,072</u>	<u>5,035</u>	<u>4,998</u>	<u>4,961</u>
	補助費等	<u>12,216</u>	<u>5,973</u>	<u>6,405</u>	<u>5,989</u>	<u>5,656</u>	補助費等	<u>4,406</u>	<u>3,732</u>	<u>3,650</u>	<u>3,587</u>	<u>3,489</u>
	公債費	<u>5,528</u>	<u>5,017</u>	<u>5,255</u>	<u>5,315</u>	<u>5,226</u>	公債費	<u>5,888</u>	<u>5,254</u>	<u>5,307</u>	<u>5,325</u>	<u>5,185</u>
	積立金	<u>991</u>	<u>808</u>	<u>1,081</u>	<u>81</u>	<u>81</u>	積立金	<u>73</u>	<u>22</u>	<u>1,022</u>	<u>22</u>	<u>22</u>
	投資・出資・貸付 金	<u>2,049</u>	<u>1,999</u>	<u>1,848</u>	<u>2,888</u>	<u>1,971</u>	投資・出資・貸付 金	<u>1,305</u>	<u>1,335</u>	<u>1,293</u>	<u>2,290</u>	<u>1,261</u>
	繰出金	<u>3,304</u>	<u>3,243</u>	<u>2,464</u>	<u>2,447</u>	<u>2,404</u>	繰出金	<u>5,157</u>	<u>5,070</u>	<u>5,084</u>	<u>5,099</u>	<u>5,095</u>
	投資的経費	<u>6,657</u>	<u>5,861</u>	<u>4,153</u>	<u>4,497</u>	<u>4,210</u>	投資的経費	<u>5,672</u>	<u>5,272</u>	<u>4,972</u>	<u>4,872</u>	<u>4,772</u>
	合 計	<u>52,233</u>	<u>45,074</u>	<u>42,078</u>	<u>42,046</u>	<u>40,180</u>	合 計	<u>42,598</u>	<u>40,568</u>	<u>40,998</u>	<u>40,656</u>	<u>39,078</u>

項 目	變 更 案					現 行		
【P63】		<u>令 7</u>	<u>令 8</u>	<u>令 9</u>	<u>令 10</u>	<u>令 11</u>		<u>平 37</u>
	人件費	<u>8,640</u>	<u>8,616</u>	<u>8,609</u>	<u>8,603</u>	<u>8,597</u>	人件費	<u>7,490</u>
	物件費	<u>6,479</u>	<u>6,473</u>	<u>6,467</u>	<u>6,462</u>	<u>6,456</u>	物件費	<u>6,028</u>
	維持補修費	<u>746</u>	<u>750</u>	<u>754</u>	<u>759</u>	<u>763</u>	維持補修費	<u>608</u>
	扶助費	<u>4,643</u>	<u>4,639</u>	<u>4,636</u>	<u>4,634</u>	<u>4,635</u>	扶助費	<u>4,925</u>
	補助費等	<u>5,599</u>	<u>5,526</u>	<u>5,504</u>	<u>5,487</u>	<u>5,473</u>	補助費等	<u>3,393</u>
	公債費	<u>5,189</u>	<u>5,055</u>	<u>4,971</u>	<u>4,849</u>	<u>5,070</u>	公債費	<u>5,141</u>
	積立金	<u>81</u>	<u>81</u>	<u>1,081</u>	<u>81</u>	<u>81</u>	積立金	<u>22</u>
	投資・出資・貸付金	<u>1,953</u>	<u>1,955</u>	<u>1,969</u>	<u>2,933</u>	<u>1,895</u>	投資・出資・貸付金	<u>1,264</u>
	繰出金	<u>2,368</u>	<u>2,351</u>	<u>2,335</u>	<u>2,319</u>	<u>2,303</u>	繰出金	<u>5,053</u>
	投資的経費	<u>4,115</u>	<u>4,055</u>	<u>5,146</u>	<u>5,136</u>	<u>5,126</u>	投資的経費	<u>4,672</u>
	合 計	<u>39,813</u>	<u>39,501</u>	<u>41,472</u>	<u>41,263</u>	<u>40,399</u>	合 計	<u>38,596</u>

項 目	變 更 案	現 行		
【P63】	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="481 272 712 331"></td> <td data-bbox="712 272 824 331"><u>令 12</u></td> </tr> </table>		<u>令 12</u>	
		<u>令 12</u>		
	人件費	<u>8,591</u>		
	物件費	<u>6,451</u>		
	維持補修費	<u>768</u>		
	扶助費	<u>4,637</u>		
	補助費等	<u>5,459</u>		
	公債費	<u>4,563</u>		
	積立金	<u>81</u>		
	投資・出資・貸付 金	<u>1,863</u>		
	繰出金	<u>2,288</u>		
	投資的経費	<u>5,115</u>		
	合 計	<u>39,816</u>		